

現況報告書（令和7年4月1日現在）

1. 法人基本情報

(1)都道府県区分	(2)市町村区分	(3)所轄庁区分	(4)法人番号	(5)法人区分	(6)活動状況
17 石川県	201 金沢市	17201	9220005002077	01 一般法人	01 運営中
(7)法人の名称					
社会福祉法人 むつみ会					
(8)主たる事務所の住所	石川県	金沢市	十一屋町 4 番 3 4 号		
(9)主たる事務所の電話番号	076-244-7731	(10)主たる事務所の F A X 番号	076-244-7754	(11)従たる事務所の有無	2 無
(12)従たる事務所の住所					
(13)法人のホームページ	https://shakaifukushimutsumikai.hp.gogo.jp		(14)法人のメールアドレス	ozwakakusa@trad.ocn.ne.jp	
(15)法人の設立認可年月日	昭和51年1月24日	(16)法人の設立登記年月日	昭和51年2月18日		

2. 当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員	7	(2)評議員の現員	7	(3-6)評議員全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	28,000
(3-1)評議員の氏名	(3-3)評議員の任期		(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5) 他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数
(3-2)評議員の職業					
九田 繁雄	R3.6.25	～	R7.6		1
松本 孝俊	R3.6.25	～	R7.6		1
高田 千恵子	R3.6.25	～	R7.6		1
薬師 和博	R3.6.25	～	R7.6		1
針田 晃次	R4.4.1	～	R7.6		1
二飯田 成一	R3.6.25	～	R7.6		1
大橋 信雄	R3.6.25	～	R7.6		1

3. 当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員	6	(2)理事の現員	6	(3-12)理事全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	13,467,224	2 特例無
(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職(注)	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業	(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況
	(3-8)理事の任期	(3-9)理事要件の区分別該当状況		(3-10)各理事と親族等特殊関係にある者の有無	(3-11)理事報酬等の支給形態	(3-13)前会計年度における理事会への出席回数
大森 万寿夫	1 理事長	令和3年6月25日	1 常勤	令和5年6月27日		
	R5.6.27	～	R7.6	1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	2 無	3
不破 哲	2 業務執行理事		1 常勤	令和5年6月27日		
	R5.6.27	～	R7.6	1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	2 無	3
満仁崎 信世	2 業務執行理事		1 常勤	令和5年6月27日		
	R5.6.27	～	R7.6	3 施設の管理者	2 無	3
浦田 東作	3 その他理事		2 非常勤	令和5年6月27日		
	R5.6.27	～	R7.6	2 事業区域における福祉に関する実情に通じている者	2 無	3
木下 俊郎	3 その他理事		2 非常勤	令和5年6月27日		
	R5.6.27	～	R7.6	1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	2 無	3
義ト 昭雄	2 業務執行理事		1 常勤	令和5年6月27日		
	R5.6.27	～	R7.6	3 施設の管理者	2 無	3

(注)「(3-2)理事の役職」のうち、「理事長」とは、社会福祉法45条の13第3項で規定する理事長(会長等の他の役職名を使用している法人がある。)である。
「業務執行理事」とは、社会福祉法45条の16第2項第2号で規定する業務執行理事(常務理事等の他の役職名を使用している法人がある。)である。

4. 当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員	2	(2)監事の現員	2	(3-6)監事全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	44,000
(3-1)監事の氏名	(3-2)①監事の職業	(3-2)②監事の所轄庁からの再就職状況	(3-3)監事選任の評議員会議決年月日		
	(3-4)監事の任期	(3-5)監事要件の区分別該当状況	(3-7)前会計年度における理事会への出席回数		
新濃 清樹	R5.6.27	～	R7.6	3 社会福祉事業に識見を有する者（その他）	令和5年6月27日
北川 久司	R5.6.27	～	R7.6	6 財務管理に識見を有する者（その他）	令和5年6月27日

5. 前会計年度・当該会計年度における会計監査人の状況

--	--	--	--	--	--

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名（監査法人の場合は監査法人名）	(1-2)前会計年度の 会計監査人の監査 報酬額（円）	(1-3)前年度 決算にかかる定 時評議員会への 出席の有無	(2-1)当該会計年度の会計監査人の氏名（監査法人の場合は監査法人名）	(2-2)当該会計年 度の会計監査人の 監査報酬額（円）
------------------------------------	-----------------------------------	---	-------------------------------------	------------------------------------

6．当該会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の人数					
①常勤専従者の実数	0	②常勤兼務者の実数	0	③非常勤者の実数	0
		常勤換算数	0.0	常勤換算数	0.0
(2)施設・事業所職員の人数					
①常勤専従者の実数	18	②常勤兼務者の実数	7	③非常勤者の実数	25
		常勤換算数	7.0	常勤換算数	5.9

7．前会計年度に実施した評議員会の状況

(1)評議員会ごとの評議員 会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会 計監査人別の出席者数				(3)評議員会ごとの決議事項
	評議員	理事	監事	会計監査人	
令和6年6月21日	7	3			1.令和５年度社会福祉法人むつみ会決算報告について 2.役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の改正について 3.役員の報酬の総額について

(4)うち開催を省略した回数	0
----------------	---

8．前会計年度に実施した理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開 催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別 の出席者数		(3)理事会ごとの決議事項
	理事	監事	
令和6年6月5日	6		1.令和５年度事業報告について 2.令和５年度決算報告について 3.定時評議員会の日時及び場所並びに目的事項について 4.社会福祉法人むつみ会役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の改正案について 5.役員報酬額案について 6.社会福祉法人むつみ会評議員選任・解任委員会委員等の報酬並びに費用に関する規程の改正について 7～8.社会福祉法人むつみ会(管理規則・就業規則)の改定について 9.社会福祉法人ひまわり教室給与規程の改正について 10～16.社会福祉法人むつみ会運営規程の改正について
令和6年12月20日	6		1.令和６年度資金収支補正予算について 2.社会福祉法人むつみ会就業規則の改正について 3.社会福祉法人むつみ会特定職員等就業規則の改正について 4.社会福祉法人むつみ会ひまわり教室就業規則の改正について 5.社会福祉法人むつみ会ひまわり教室パートタイマー就業規則の改正について 6.社会福祉法人むつみ会ひまわり教室パートタイマー給与規程の改正について 7.社会福祉法人むつみ会育児・介護休業等に関する規則の改正について 8.社会福祉法人むつみ会ひまわり教室育児・介護休業等に関する規則の改正について 9～11.社会福祉法人むつみ会（若草福祉作業所生活介護事業・就労継続支援Ｂ型事業・コスモス生活介護事業）運営規程の改正について
令和7年3月21日	6		1.令和６年度資金収支補正予算について 2.令和７年度事業計画について 3.令和７年度資金収支予算について 4.社会福祉法人むつみ会給与規程の改正について 5.社会福祉法人むつみ会特定職員等就業規則の改正について 6.社会福祉法人むつみ会ひまわり教室就業規則の改正について 7.社会福祉法人むつみ会ひまわり教室職員給与規程の改正について 8.社会福祉法人むつみ会若草ホーム運営規程の改正について 9.社会福祉法人むつみ会地域連携推進会議の設置及び運営に関する規程の制定について 10.重要な役割を担う職員の選任について 11.役員等賠償保険契約の締結について

(4)うち開催を省略した回数	0
----------------	---

9．前会計年度に実施した監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名	新濃 清樹 北川 久司
(2)監査報告により求められた改善すべき事項	特になし
(3)監査報告により求められた改善すべき 事項に対する対応	特になし

10．前会計年度に実施した会計監査(会計監査人による監査に準ずる監査を含む)の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分	
----------------------------	--

11．前会計年度における事業等の概要　－（1）社会福祉事業の実施状況

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称				②事業所の名称				
		③事業所の所在地				④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)	
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)									
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積			
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)			

001	社会福祉法人むつみ会若草福祉作業所	00000001	本部経理区分				法人本部									
		石川県	金沢市	十一屋町 4 番 3 4 号				1 行政からの賃借等	3 自己所有	昭和51年2月1日		0	0			
		A建設費														
		イ大規模修繕														
001	社会福祉法人むつみ会若草福祉作業所	02130106	障害福祉サービス事業（生活介護）				生活介護事業									
		石川県	金沢市	十一屋町 4 番 3 4 号				1 行政からの賃借等	3 自己所有	昭和51年2月1日		25	5,200			
		A建設費														
		イ大規模修繕														
001	社会福祉法人むつみ会若草福祉作業所	02130113	障害福祉サービス事業（就労継続支援 B 型）				就労継続支援 B 型事業									
		石川県	金沢市	十一屋町 4 番 3 4 号				1 行政からの賃借等	3 自己所有	昭和51年2月1日		35	8,546			
		A建設費														
		イ大規模修繕														
005	社会福祉法人むつみ会相談支援センター若草	02130303	計画相談支援				特定相談事業									
		石川県	金沢市	十一屋町 4 番 3 4 号				1 行政からの賃借等	3 自己所有	平成25年4月1日		0	369			
		A建設費														
		イ大規模修繕														
005	社会福祉法人むつみ会相談支援センター若草	02090201	障害児相談支援事業（障害児支援利用援助）				障害児相談事業									
		石川県	金沢市	十一屋町 4 番 3 4 号				1 行政からの賃借等	3 自己所有	平成25年4月1日		0	103			
		A建設費														
		イ大規模修繕														
002	社会福祉法人むつみ会コスモス	02130106	障害福祉サービス事業（生活介護）				生活介護事業									
		石川県	金沢市	平和町 2 丁目 2 1 番 1 5 号				3 自己所有	3 自己所有	平成27年4月1日		21	3,676			
		A建設費														
		イ大規模修繕														
002	社会福祉法人むつみ会コスモス	02120202	老人デイサービスセンター（通所介護）				共生型通所介護									
		石川県	金沢市	平和町 2 丁目 2 1 番 1 5 号				3 自己所有	3 自己所有	平成31年4月1日		0	0			
		A建設費														
		イ大規模修繕														
003	社会福祉法人むつみ会若草ホーム	02130114	障害福祉サービス事業（共同生活援助）				共同生活援助事業									
		石川県	金沢市	十一屋町 4 番 3 4 号				1 行政からの賃借等	3 自己所有	平成8年4月1日		5	1,625			
		A建設費														
		イ大規模修繕														
004	社会福祉法人むつみ会ひまわり教室	02090101	障害児通所支援事業（児童発達支援）				社会福祉法人むつみ会 ひまわり教室									
		石川県	金沢市	十一屋町 4 番 3 4 号				1 行政からの賃借等	1 行政からの賃借等	昭和51年2月1日		20	2,392			
		A建設費														
		イ大規模修繕														

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (2)公益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称			②事業所の名称				
		③事業所の所在地			④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)	
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)								
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積		
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)		

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (3)収益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称			②事業所の名称					
		③事業所の所在地			④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日		⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)	
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)									
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)		ウ 延べ床面積		
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5修繕年月日(5回目)		(イ) 修繕費合計額(円)		

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (4)備考

11-2. 地域における公益的な取組（地域公益事業(再掲)含む）

①取組類型コード分類	②取組の名称	③取組の実施場所(区域)
	④取組内容	
地域における公益的な取組 ⑨（その他）	地域交流生きがい健康づくり事業	十一屋生きがい交流館ニホール（２階）
	外部講師も招いて運動や健康チェック、健康についての話や栄養についての話等、月毎に実施	

地域における公益的な取組 ⑦（地域住民に対する福祉教育）	共生の文化講座 障害のある子と障害のない子が一緒に育ちあう取り組みについての講演	金沢教育プラザ富樫（２階）
---------------------------------	---	---------------

1 2．社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況

(社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません)

- (1) 社会福祉充実残額等の総額（円）
- 0
- (2) 社会福祉充実計画の策定の状況

①事業名	②事業種別	④事業内容（記述）	⑤計画における事業費のうち 社会福祉充実残額財源の 合計（円）	⑥⑤のうち今会計年度以 降の合計（円）
	③事業内容			
			⑤の合計（円）	⑥の合計（円）
			0	0

- (3) 社会福祉充実残額の前年度の投資実績額
- ①社会福祉事業又は公益事業（社会福祉事業に類する小規模事業）（円）
- 0
- ②地域公益事業（円）
- 0
- ③公益事業（円）
- 0
- ④合計額（①＋②＋③）（円）
- 0
- (4) 社会福祉充実計画の実施期間
- ～

1 3．透明性の確保に向けた取組状況

- (1)積極的な情報公表への取組
- ①任意事項の公表の有無
- ②事業報告
- 1 有
- ③財産目録
- 1 有
- ④事業計画書
- 1 有
- ⑤第三者評価結果
- 2 無
- ⑥苦情処理結果
- 2 無
- ⑦監事監査結果
- 1 有
- ⑧附属明細書
- 1 有
- (2)前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況
- ①事業運営に係る公費（円）
- 219,044,353
- ②施設・設備に係る公費（円）
- 881,610
- ③国庫補助金等特別積立金取崩累計額（円）
- 0
- (3)福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について
- 施設名
- 直近の受審年度

1 4．ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

- (1)会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況
- ①実施者の区分
- ②実施者の氏名（法人の場合は法人名）
- ③業務内容
- ④費用【年額】（円）
- (2)法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況
- ①所轄庁から求められた改善事項
- ②実施した改善内容

1 5．その他

- 退職手当制度の加入状況等（複数回答可）
- ①社会福祉施設職員等退職手当共済制度（（独）福祉医療機構）に加入
- ②中小企業退職金共済制度（（独）勤労者退職金共済機構）に加入
- ③特定退職金共済制度（商工会議所）に加入
- ④都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間の社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入
- ⑤その他の退職手当制度に加入（具体的に：●●●）
- ⑥法人独自で退職手当制度を整備
- ⑦退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない

1 6．社員として所属する社会福祉連携推進法人の名称

令和6年度社会福祉法人むつみ会事業報告

1 契約者（利用者）の状況

事業別年代別契約者の構成（令和7年3月31日現在）

単位：人

		20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
若草福祉作業所 就労継続支援B型 （以下、「若草B型」と表記する。） 定員35人	男	2	3	3	12	3	4	1	28
	女	1	1	2	2	2	2		10
	計	3	4	5	14	5	6	1	38
若草福祉作業所 生活介護 （以下、「若草生活」と表記する。） 定員25人	男		1	2	8	2	3		16
	女			1	5	1			7
	計		1	3	13	3	3		23
コスモス 生活介護 定員21人	男	1	1		8			1	11
	女	3	3		6		1		13
	計	4	4		14		1	1	24
若草ホーム 共同生活援助 定員5人	男		1					2	3
	女				1		1		2
	計		1		1		1	2	5
短期ホーム 短期地域生活援助事業 定員2人	男		2	3	11	1	3		20
	女			2	5	1			8
	計		2	5	16	2	3		28
相談支援センター若草 （以下、「相談支援」と表記する。）	男	43	7	8	27	7	11	2	105
	女	11	5	5	13	6	4		43
	計	54	11	13	40	13	15	2	148

事業別契約者の異動状況（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

単位：人

事業所	契約締結	契約解除	契約者数
若草B型	2 (他施設1, 入所施設から1)	2 (転居1, 他施設1)	38
若草生活			23
コスモス	3 (新卒3)		24
若草ホーム	1 (他施設から)		5
短期ホーム			28
相談支援	3 (児童3)	6 (解除4, その他2)	148

令和6年度における契約利用者の増減は、若草福祉作業所就労継続支援B型は2人の増、2人の減、生活介護では増減なしであった。コスモスで3人の増であった。若草ホームでは1人の増であった。相談支援センター若草で3人の増、6人の減であった。

「3 福祉サービスの利用状況」で示す利用率の実績から、若草福祉作業所、コスモス共に契約者数を増やす余地はあった。相談支援センター若草では、相談支援専門員の対応能力を強化（相談支援専門員3人体制、IT化）して、契約者数の維持に努めた。

2 新規契約者獲得のための活動状況

施設見学の受け入れ	若草福祉作業所	4月4日	個人	1名
		4月10日	ピアサポートいしびき	1名
		4月11日	いしかわ療育センター	1名
		5月1日	明和特別支援学校	1名
		5月2日	個人	1名
		5月8日	明和特別支援学校（集団見学）	17名
		5月13日	明和特別支援学校	1名
		6月7日	個人	1名
		6月28日	個人	1名
		7月19日	個人	1名
		8月20日	個人	1名
		10月25日	個人	1名
		11月12日	個人（保護者）	5名
		1月6日	個人	1名
		1月7日	個人	1名
		1月27日	GH利用者（雪見橋）	1名
		3月12日	個人	1名
		3月13日	個人	1名
	コスモス	4月4日	個人	2名
		4月11日	個人	1名
		5月28日	ケアサポート金沢	3名
		12月7日	個人	3名
		12月16日	オープンセサミ城南	2名
		2月28日	個人	4名
		3月11日	児童発達支援センターそよかぜ	1名
		3月25日	個人	2名
体験実習の受け入れ	若草福祉作業所	6月10～21日	いしかわ特別支援学校高等部	2名
		6月19日～25日	明和特別支援学校高等部	1名
		6月26日～7月2日	明和特別支援学校高等部	2名
		7月1日～5日	いしかわ特別支援学校高等部	1名
		7月4日～9日	明和特別支援学校高等部	1名
		7月8日～11日	いしかわ特別支援学校	1名
		7月8日～11日	明和特別支援学校高等部	1名
		7月10日～17日	明和特別支援学校高等部	1名
		7月22日～23日	明和特別支援学校中等部	1名
		7月31日～8月1日	いしかわ特別支援学校中等部	1名
		11月7日～13日	明和特別支援学校高等部	2名
	コスモス	6月3日～7日	金沢大学附属特別支援学校	1名
		6月12日～18日	明和特別支援学校	1名
		7月30日	いしかわ特別支援学校	1名
		8月26日～27日	金沢大学附属特別支援学校	1名
		10月2日～8日	金沢大学附属特別支援学校	1名
		10月9日～16日	明和特別支援学校	1名
		1月21日～22日	個人	1名
		3月10日～14日	いしかわ特別支援学校	1名

新規の契約者は、特別支援学校卒業者と福祉サービス提供事業所の選択替えが主であるため、特別支援学校及び他法人が運営する相談支援事業との交流を重視した。特別支援学校に対しては、施設見学の受け入れ、体験実習の受け入れを行なった。他法人が運営する相談支援事業からの見学、体験実習も積極的に応じた。

3 福祉サービスの利用状況

対定員出勤率・利用率（延べ利用者数/延べ定員数）

単位：％

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
若草福祉作業所	若草B型 平均90.8	94.4	91.9	93.9	95.0	93.1	93.9	80.0	89.0	93.2	86.3	87.5	91.0
	若草生活 平均77.3	81.6	81.6	78.8	82.3	68.8	78.5	71.0	77.5	78.8	75.2	76.0	77.0
	若草 計 平均85.1	89.0	87.5	87.6	89.7	82.9	87.4	76.2	84.2	87.1	81.6	82.7	85.1
コスモス 平均65.1		65.4	64.1	66.0	65.3	65.3	68.5	68.1	63.8	66.2	64.9	63.9	65.1
若草ホーム 平均89.1		91.3	88.4	92.0	85.2	83.2	86.0	82.3	90.0	91.0	84.5	92.1	92.9
短期ホーム 平均51.3		40.0	37.0	53.3	48.3	46.7	40.0	51.6	50.0	54.8	50.0	67.2	77.4

定員数に対する福祉サービスの提供状況を率で示した。若草福祉作業所では令和5年度よりも利用者が1名減の期間があったことと感染症の影響により前年度に対して0.1%の利用率減があった。コスモス及び若草ホームでは利用者増によって前年度に対してコスモス5.5%、若草ホーム12.7%の利用率増があった。

生活介護の新基準による対定員出勤率・利用率（見做し延べ利用者数/延べ定員数）

単位：％

※生活介護事業において利用時間7時間以上は1人、5時間以上7時間未満は0.75人、5時間未満は0.5人と見做して延べ利用人数を数えた。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
若草福祉作業所 平均67.2		71.3	72.3	68.2	71.8	58.8	68.1	62.8	66.7	68.3	65.4	65.9	66.9
コスモス 平均54.4		51.3	55.1	56.8	54.7	54.5	56.1	56.3	52.5	55.1	53.9	52.5	53.6

延べ利用者数/延べ定員数に対して若草福祉作業所で10.1%減、コスモスで10.7%減であり、延べ利用者数の内7時間未満の短時間利用者の割合がいずれも約10%となっている。

在籍出勤率・利用率（延べ利用者数/延べ在籍数）

単位：％

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
若草福祉作業所	若草B型 平均82.1	87.0	84.7	84.3	85.3	83.5	84.2	71.8	79.9	83.6	77.4	78.5	85.2
	若草生活 平均84.3	88.7	88.7	85.6	89.5	74.7	85.3	77.2	84.2	85.6	81.8	82.6	87.3
	若草 計 平均83.2	87.8	86.7	85.0	87.4	79.1	84.8	74.5	82.1	84.6	79.6	80.6	87.3
コスモス 平均65.6		65.4	64.1	66.0	65.3	65.3	68.5	68.1	63.8	66.2	64.9	60.7	67.9

在籍者に対する福祉サービスの提供状況を率で示した。この率は、利用者満足度を推し量る指標の一つと捉えている。若草福祉作業所で83.2%（令和5年度83.5%）、コスモスで65.6%（令和5年度66.6%）の結果であった。いずれも微減したのは週に数回利用の利用者が増えたためである。

4 月別売上総額及び工賃総額

単位：円

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
若草福祉作業所	売上	873,745	717,042	1,475,110	924,839	1,021,750	1,101,300	1,148,175
	工賃	341,560	335,645	776,870	469,696	507,137	1,794,720	462,495
	平均工賃(若草B型)	9,133	9,524	20,792	12,438	13,627	47,259	14,592
	平均工賃(若草生活)	1,951	1,429	4,744	2,727	3,682	12,330	3,038
		11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
	売上	974,932	1,233,245	566,937	588,433	687,724	11,313,232	942,769
	工賃	484,053	617,986	296,296	259,821	1,339,631	7,685,910	640,492
	平均工賃(若草B型)	13,324	16,055	8,502	7,213	35,421		17,438
	平均工賃(若草生活)	3,551	4,795	2,107	2,047	11,016		4,430
コスモス		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	売上	62,066	88,788	51,810	46,288	68,322	50,720	59,510
	工賃	29,506	69,091	32,767	28,901	44,332	119,925	38,017
	平均工賃	2,148	5,135	2,363	2,108	3,208	8,339	2,660
		11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
	売上	69,388	48,488	71,610	40,766	51,788	709,544	59,128
	工賃	29,418	30,032	25,098	25,070	187,586	659,743	54,978
	平均工賃	2,292	2,257	1,843	1,868	13,726		3,981

生産活動部門別売上高（令和6年度）

事業所	生産活動部門	生産部門又は委託事業者	売上高	構成比
若草福祉作業所	自主事業部門		円	%
		菓子部門	2,547,151	21.2
		食品部門	1,173,432	9.8
		喫茶オズ	663,936	5.5
		染色・縫製部門	320,504	2.7
		小計	4,705,023	39.1
	受託事業部門	重光商事	2,894,100	24.1
		白や	1,002,830	8.3
		タイヨーパッケージ	414,136	3.4
		ヨシダ洋紙	343,872	2.9
		浦田甘陽堂	186,753	1.6
		福祉ショップひまわり（販売員分）	153,750	1.3
		ヨシダ印刷	136,400	1.1
		ネオ企画	122,655	1.0
		デンタルフィット	112,123	0.9
		銀のさら（箸等セット）	22,440	0.2
		ジャパンプレミアム（内職受託）	21,658	0.2
		日本ハム（販売手数料）	7,403	0.1
		もっかいトラスト（段ボール回収）	7,029	0.1
		小計	5,425,149	45.1
	外部作業	ポリテクセンター（除草）	639,540	5.3
		金沢市市民センター（封入）	237,800	2.0
		五大開発（トイレ掃除）	141,600	1.2
		崇禅寺（境内掃除）	79,800	0.7
		洗車・タイヤ交換	43,400	0.4
		長徳寺（境内掃除）	40,920	0.3
		小計	1,183,060	9.8
	計		11,313,232	94.1

コスモス	アルミ缶回収部門	GRN エコサイクル	631,444	5.3
	牛乳パック回収部門	(株)石山商店	43,300	0.4
	その他作業部門	連合石川	34,800	0.3
	計		709,544	5.9
総計			11,325,964	100.0

若草福祉作業所の売上 11,313,232 円（令和5年度の売上 10,325,964 円）は、前年度に比べ 9.5%の増収であった。売上高の約 30%が、重光商事及び白やからの受託事業であり、前年度より重光商事の売上高が 20%の増収であったことが影響を与えており、当該事業者の景況に左右される構造である。

コスモスの売上は、709,544 円（令和5年度 607,672 円）で約 16%の増収であった。これはアルミ缶で 11%の増収と新規に連合石川の作業が入ったためである。

5 年間行事等

	若草福祉作業所	コスモス	若草ホーム
4月	1日 始業式 10日 花見（兼六園） 12日 花見（卯辰山） 30日 誕生会	1日 始業式 5日、8日 お花見ドライブ 2日～9日 創作（コスモス新幹線） 11日 ギター演奏（ボランティア） 17日 創作（ボランティア） 25日 芸術鑑賞 26日 誕生会	
5月	15日 クラブ活動 30日 歯科検診 31日 誕生会	23日 ギター演奏（ボランティア） 19日 創作（ボランティア） 25日 バラ園散策 30日 歯科検診	
6月	28日 誕生会	10日 花菖蒲園散策 13日 誕生会 15日 ギター演奏（ボランティア） 19日 創作（ボランティア） 28日 誕生会	
7月	6日 クラブ活動 9日 シェイクアウトいしかわ 10日 避難訓練 17日 クラブ活動 31日 誕生会	1日～6日 セタづくり 11日 ギター演奏（ボランティア） 17日 創作（ボランティア） 18日 コスモス運動会 31日 誕生会	10日 避難訓練
8月	3日 夏祭り 21日 クラブ活動 30日 誕生会	1日 ギター演奏（ボランティア） 21日 創作（ボランティア） 22日 ミニ夏祭り 30日 誕生会	
9月	30日 誕生会	10日 梨狩り 12日 ギター演奏（ボランティア） 18日 創作（ボランティア） 30日 誕生会	
10月	5日 クラブ活動 11日 日帰り旅行（富山・岐阜） 15日 健康診断 22日 健康診断 30日 クラブ活動 31日 誕生会	1日 火災訓練 4日 一日旅行 10日 ギター演奏（ボランティア） 15日 健康診断 16日 創作（ボランティア） 21日 さつまいも掘り 24日 笑いヨガ（職員） 28日 誕生会 31日 創作（ハロウィン）	

11月	29日 誕生会 30日 ほほえみスポーツフェスタ	7日 ギター演奏（ボランティア） 20日 創作（ボランティア） 29日 誕生会 30日 ほほえみスポーツフェスタ	
12月	10日 避難訓練 24日 イオンサンタ来所 25日 クリスマス会 26日 誕生会 27日 忘年会	5日 ギター演奏（ボランティア） 18日 創作（ボランティア） 24日 クリスマス会 27日 プチ忘年会	10日 避難訓練
1月	4日 仕事はじめ 10日 はたちの祝い 22日 クラブ活動 30日 誕生会 31日 設立記念パーティー	6日 初詣 7日 書き初め 9日 笑いヨガ（職員） 20日 ギター演奏（ボランティア） 22日 創作（ボランティア） 30日 誕生会 31日 設立記念パーティー	
2月	1日 クラブ活動 3日 利用者作品展 21日 交通安全教室 26日 クラブ活動 27日 保護者等との懇談会 28日 誕生会	3日 豆まき 13日 ギター（ボランティア） 19日 創作（ボランティア）	
3月	1日 クラブ活動 31日 誕生会	6日 ギター（ボランティア） 11日 映画鑑賞 13日 芸術鑑賞 19日 創作（ボランティア） 21日 笑いヨガ（職員） 27日 映画鑑賞	

年間行事等は、利用者の日々の生活に楽しみを加えるものであり、新型コロナウイルス感染対策を行いながら、集団による施設外での活動を実施した。

6 ボランティアの受け入れ状況

若草福祉作業所			コスモス		
4月～3月	ギター演奏（Uさん、Mさん）	13回	4月～3月	ギター演奏（Uさん）	11回
4月～3月	紙芝居（のまひょうしぎの会、スマイル絵本の会）	14回	4月～3月	創作活動（Sさん）	12回
8月～3月	3B体操	8回			
6月、9月	シャンソン	2回			
4月～3月	笑いヨガ	15回			
4月～3月	英語で遊ぼう	12回			
3月	コンサート（Iさん）	1回			

ボランティア活動は、若草福祉作業所で延べ65回、コスモスで延べ23回あった。いずれも生活介護事業の活動プログラムに参加して頂いた。

7 職員配置及び異動

単位：人

事業所	前年度末 配置数	採用者数 (異動増員)	退職者数 (異動減員)	年度末 配置数	左の内 年度末退職
若草福祉作業所	10	1 (新規1)	0	11	0
コスモス	9	2 (新規2)	1 (自己都合1)	10	0
若草ホーム	4	0	0	4	0
相談支援センター 若草	3	0	0	3	0
事務局	2	1 (新規1)	0	3	
計	28	4	1	31	0

各事業所における必要配置職員数を維持した。コスモスにて定年退職の年齢に達したが、継続雇用職員に転換した職員が1名いた。

8 職場研修

月	若草福祉作業所	コスモス	相談支援センター若草
4月	初任職員研修	初任職員研修	
7月	強度行動障害基礎研修（外部） サービス管理責任者基礎研修（外部） 初任者研修（外部）		
8月		強度行動障害実践研修（外部）	
9月	初任者研修（外部） リーダー研修（外部） 感染対策研修	感染対策研修 認知症基礎研修（外部）	感染対策研修
10月	虐待防止研修（内部・外部）	労務管理研修（外部）	労務管理研修（外部） 虐待防止研修（内部・外部）
12月		初任者研修（外部） 中堅者研修（外部）	
2月			精神障害者支援研修（外部）

事業所ごとに職員に外部研修を受講してもらい、当該研修の内容を伝達研修として実施した。

9 学生・研修生の受け入れ状況

期間	教育機関	目的	人数	受入場所
4月22日～5月2日	NHK学園	実習	1名	若草福祉作業所
6月5日～7月5日	日本総合研究所	実習	1名	若草福祉作業所
8月19日～8月23日	金沢美術工芸大学	実習	1名	コスモス
9月2日～9月10日	金城大学	実習	1名	相談支援センター若草
9月2日～9月13日	金城大学	実習	1名	コスモス
10月7日～10月23日	大阪ほいく専門学校	実習	1名	若草福祉作業所
10月15日～10月28日	保育専門学園	実習	2名	若草福祉作業所
11月5日～11月18日	保育専門学園	実習	2名	若草福祉作業所
11月5日～12月5日	日本総合研究所	実習	1名	若草福祉作業所
12月2日～12月6日	日本福祉大学	実習	1名	若草福祉作業所
2月12日～3月17日	金城大学	実習	2名	若草福祉作業所
2月13日～3月24日	日本総合研究所	実習	1名	若草福祉作業所
2月26日～3月7日	北陸学院大学	実習	1名	若草福祉作業所
計			16人	

学生・研修生の受け入れを積極的に行った。実習目的16名に対応した。

10 地域における公益的取組み（社会福祉法人むつみ会定款第3条第2項）

以下は、地域社会に貢献する取組として、地域の高齢者、障害者等を支援するため、無料で提供した福祉サービスの実績である。

元気はつらつ教室開催状況

月	内容		参加者
4月	第1部 いいね金沢健康体操 ペットボトル体操	第2部 脳トレ手指体操 第3部 講話	20人
5月	第1部 いいね金沢健康体操 タオル体操	第2部 緑地でレクリエーション	18人
6月	第1部 いいね金沢健康体操	第2部 春のミニミニ運動会	23人
7月	第1部 いいね金沢健康体操 ペットボトル体操	第2部 レクリエーションダンス（3B 体操）	14人
8月	第1部 いいね金沢健康体操 バトン体操	第2部 ビーンボウリング	13人
9月	第1部 いいね金沢健康体操 ボール体操	第2部 フレイル予防ストレッチ	13人
10月	第1部 いいね金沢健康体操 バトン体操	第2部 グランドゴルフ	18人
11月	第1部 いいね金沢健康体操 タオル体操	第2部 スカットボール・デックスティックゲーム	22人
12月	第1部 いいね金沢健康体操 新聞紙レク	第2部 笑いヨガ	20人
1月	第1部 いいね金沢健康体操	第2部 新年おめでとう運動会	21人
2月	中止		0人
3月	第1部 いいね金沢健康体操 ボール体操	第2部 カローリング	18人
計			200人

地域の高齢者の交流とフレイル防止を目的として、十一屋生きがい交流館と共催で開催する当該教室（参加費無料）は、毎月1回開催の計画であったが2月は大雪警報のため中止し、開催回数11回、参加者延べ人数200人であった。

会場提供

提供日	場所	使用者
5月17日	若草福祉作業所 食堂	十一屋社会福祉協議会
7月9日	若草福祉作業所 食堂	十一屋社会福祉協議会
11月11日	若草福祉作業所 食堂	十一屋社会福祉協議会
3月11日	若草福祉作業所 食堂	十一屋社会福祉協議会

地域生活障害者への無償サービス提供

令和6年度は実績なし

11 相談支援センター若草の業務遂行状況（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

単位：件

事業種別	計画作成	モニタリング	計
特定相談支援事業	84	182	266
障害児相談支援事業	53	50	103
計	137	232	369

相談支援専門員3名で特定相談支援事業、障害児相談支援事業を遂行した。

12 令和6年度理事会及び評議員会等の開催状況

開催日及び名称	審議事項	結果
令和6年6月3日 監事監査	事業報告及び決算に関する監査	適正
令和6年6月5日 通常理事会	議事 令和5年度事業報告 令和5年度決算報告 監査報告 定時評議員会開催の日時及び場所並びに目的事項	承認 承認 承認

	社会福祉法人むつみ会役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の改正案 役員報酬額案 社会福祉法人むつみ会評議員選任・解任委員会委員等の報酬並びに費用に関する規程の改正 社会福祉法人むつみ会管理規則の改正 社会福祉法人むつみ会就業規則の改正 社会福祉法人むつみ会ひまわり教室給与規程の改正 社会福祉法人むつみ会若草福祉作業所就労継続支援B型事業運営規程の改正 社会福祉法人むつみ会若草福祉作業所生活介護事業運営規程の改正 社会福祉法人むつみ会コスモス生活介護事業運営規程の改正 社会福祉法人むつみ会コスモスデイサービスセンター共生型通所介護事業運営規程の改正 社会福祉法人むつみ会若草ホーム共同生活援助事業運営規程の改正 社会福祉法人むつみ会相談支援センター若草特定相談支援事業及び障害児相談支援事業運営規程の改正 社会福祉法人むつみ会相談支援センター若草一般相談支援事業運営規程の改正 報告 業務執行理事の職務の執行状況 令和5年度決算に基づく社会福祉充実残額	承認 承認 承認 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 了承 了承
令和6年6月21日 定時評議員会	議事 令和5年度事業報告 令和5年度決算報告 役員の報酬の総額について	了承 承認 可決
令和6年12月20日 臨時理事会	議事 令和6年度資金収支補正予算 社会福祉法人むつみ会就業規則の改正 社会福祉法人むつみ会特定職員等就業規則の改正 社会福祉法人むつみ会ひまわり教室就業規則の改正 社会福祉法人むつみ会ひまわり教室パートタイマー就業規則の改正 社会福祉法人むつみ会ひまわり教室パートタイマー給与規程の改正 社会福祉法人むつみ会育児・介護休業等に関する規則の改正 社会福祉法人むつみ会ひまわり教室育児・介護休業等に関する規則の改正 社会福祉法人むつみ会若草福祉作業所生活介護事業運営規程の改正 社会福祉法人むつみ会若草福祉作業所就労継続支援B型事業運営規程の改正 社会福祉法人むつみ会コスモス生活介護事業運営規程の改正 報告 理事長及び業務執行理事の職務の執行状況 職員の資格取得に係る助成金支給要綱の改正 利用者工賃規程の改正	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 了承 了承 了承
令和7年3月21日 通常理事会	議事 令和6年度資金収支補正予算 令和7年度事業計画 令和7年度資金収支予算 社会福祉法人むつみ会給与規程の改正 社会福祉法人むつみ会特定職員等就業規則の改正 社会福祉法人むつみ会ひまわり教室就業規則の改正 社会福祉法人むつみ会ひまわり教室職員給与規程の改正 社会福祉法人むつみ会若草ホーム運営規程の改正	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決

	社会福祉法人むつみ会地域連携推進会議の設置及び運営に関する規程の制定	可決
	重要な役割を担う職員の選任	可決
	役員等賠償保険契約の締結	可決
	報告 社会福祉法人むつみ会カスタマーハラスメントに対する行動指針について	了承

13 情報開示等の状況

日付	事項	事項の説明
令和6年5月24日	ホームページによる情報開示	令和6年度福祉・介護職員等処遇改善計画
令和5年6月26日	資産登記	金沢地方法務局にて登記
令和6年6月29日	現況報告書	金沢市へ提出
令和6年7月1日	ホームページによる情報開示	法人現況報告書等
令和6年8月20日	資金収支計算書	金沢税務署へ提出
令和7年1月10日	若草だより（あきない）	発刊
令和7年2月11日	ホームページによる情報開示	相談支援センター若草における精神障害支援従事者研修修了者配置の公表

14 行政指導等の状況

なし

15 新型コロナ感染対策について

感染予防対策について

対策項目	実施者・対象者	期間	頻度
昼食時間帯の分散（若草福祉作業所食堂のみ）	利用者	通年	毎日
館内のアルコール消毒	職員	通年	終業時
入館時の検温	利用者、職員、訪問者	通年	毎日
昼食時の検温	利用者	通年	毎日
館内でマスクの着用	利用者、職員、訪問者	通年	常時
屋内の換気	職員	通年	常時又は30分毎に
送迎車輛の換気	職員	通年	走行中
抗原検査	利用者、職員	随時	適時

感染拡大防止について

若草福祉作業所

令和6年7月31日（水）から 令和6年8月6日（火）まで	若草福祉作業所の利用者6名 新型コロナ陽性者を確認 8月5日と6日に出勤した利用者に抗原検査を実施。全員の陰性を確認
令和6年10月12日（土）から 令和6年10月18日（金）まで	若草福祉作業所の利用者14名、職員5名 新型コロナ陽性者を確認 10月18日、19日の2日間を臨時休業とした
令和7年3月19日（水）	若草福祉作業所の利用者1名 新型コロナ陽性者を確認 他陽性の確認なし
令和7年3月24日（月）	若草福祉作業所の利用者1名 新型コロナ陽性者を確認 他陽性の確認なし
令和7年3月24日（月）	若草福祉作業所の役員1名 新型コロナ陽性者を確認 他陽性の確認なし

若草ホーム

令和6年7月25日（木）	若草ホームの利用者1名 新型コロナ陽性者を確認 他陽性の確認なし
令和7年3月21日（金）	若草ホームの職員1名 新型コロナ陽性者を確認 他陽性の確認なし

コスモス

令和6年5月3日（土）から 令和6年5月7日（水）まで	コスモスの利用者2名、職員1名 新型コロナ陽性者を確認
令和6年7月25日（木）	コスモスの利用者1名 新型コロナ陽性者を確認 他陽性の確認なし
令和6年8月31日（土）	コスモス利用者2名 新型コロナ陽性者を確認 他陽性の確認なし

16 寄付金の状況

寄付の受入先	件数	金額
本部	0	0円
若草福祉作業所	8	407,600円
コスモス	3	320,000円
若草ホーム	0	0円
ひまわり教室	53	4,258,000円
計	64	4,985,600円

17 補助金等の状況

補助者	件数	金額
国（処遇改善臨時特例交付金）	3	219,697円
国（特定求職者雇用開発助成金）	1	600,000円
金沢市（光熱費補助）	4	520,000円
金沢市（借入金利息補助金）	1	53,610円
金沢市（借入金元金償還補助金）	1	828,000円
金沢市（物価高騰対策食材費補助金）	3	291,000円
計	13	2,512,307円

18 固定資産の状況

取得及び除却（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

種別	件数	金額	備考
取得 食品加工部門冷凍冷蔵庫	1	170,000円	
除却 輪転機	1	1円	取得価格1,008,000円

固定資産の残高

分類	金額
基本財産	
土地	53,494,778円
建物（基本）	260,968,737円
建物附属設備（基本）	1円
その他の固定資産	
構築物	168,803円
機械及び装置	128,331円
車両運搬具	71,311円
器具及び備品	1,669,807円
権利	153,500円
ソフトウェア	178,200円
計	316,833,468円

19 負債の状況

種別	件数	金額
独立行政法人福祉医療機構借入金	1	16,974,000円
若草 UTM・サンダーカットリース	1	619,190円
若草作業室等 LED 照明リース	1	308,200円
ひまわり教室車両リース	1	1,196,910円
計	4	19,098,300円

20 積立金等の状況

種別	金額
退職給付引当資産	30,531,330円
人件費積立資産	5,531,453円
修繕費積立資産	13,600,031円
備品等購入積立資産	11,441,396円
施設整備等積立資産	7,930,000円
工賃変動積立資産	670,000円
計	69,704,210円

令和6年度資金収支差額については、令和7年度中に積立計画を策定し補正予算案として審議を受け対応する。

令和6（2024）年度ひまわり教室事業報告

1. I 部（児童発達支援事業）の活動の報告

(1) 保育日

毎週月曜日から土曜日を保育日とした。土曜日は、II部を利用する子どもを含めた保育とした。土曜日の利用人数は多かった。就園就学を祝う会は、日曜日に開催した。

(2) 通室した子どもたち

通室した子は18名で、入室時の年齢などは表2、3の通りである。行先は表4の通りである。

月ごと日数と人数欠席加算数は表1の通り。

＜表1 I部の月ごとの通室日数と人数＞欠席加算、日中一時は、総人数に入れていない

	開所	金沢市		白山市		内灘町		能美市		野々市市		合計	
	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日
4月	25	12	148	1	12			1	14			14	174
	欠席	2	3	1	1			1	2			4	6
5月	24	10	121	1	6			2	23			13	150
	欠席	8	12					1	2			9	14
6月	25	11	139	2	25			1	17			14	181
	欠席	6	11	1	1							7	12
7月	26	11	157	2	25			1	19			14	201
	欠席	7	11	1	2							8	13
	日中	1	1									1	1
8月	26	11	169	2	27			1	7			14	203
	欠席	4	5	2	2			1	3			7	10
	日中	1	1									1	1
9月	23	11	153	2	19			1	11			14	183
	欠席	1	1	1	1							2	2
10月	26	11	186	2	26							13	212
	欠席	5	7	1	1							6	8
	日中	1	1									1	1
11月	24	12	178	2	26							14	204
	欠席	3	5									3	5
12月	24	12	183	2	26	1	6			1	6	16	221
	欠席	6	8			1	1					7	9
1月	23	12	173	2	23	1	10			1	11	16	217
	欠席	4	7	2	2							6	9
2月	22	12	165	2	24	1	9			1	10	16	208
	欠席	10	16	1	1	1						11	17
3月	25	13	187	2	28	1	14			1	9	17	238
	欠席	6	10	1	2	1	1			1	2	9	15
	日中	1	1									1	1
合計	293	138	1959	22	267	4	39	7	91	4	36	175	2392
欠席		62	96	11	13	2	2	3	7	1	2	79	120

＜表2 入室時の年齢（入室児は4月1日現在）＞

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
1名	4名	3名	5名	4名	2名	18名

＜表3 居住地＞

金沢市	白山市	能美市	野々市市	内灘町	合計
13名	2名	1名	1名	1名	18名

＜表4 行き先＞

こども園等	2名	地域の小学校	2名
-------	----	--------	----

(3) 活動の内容

①朝のあいさつ

10時半から15～20分ほどあいさつをした。あいさつの時間はどの子どももしっかりと椅子に座って集中していた。自分の座っていた椅子を押して片付けるまでを子どもたちは楽しんでた。

②設定遊び

遊びの回数は表5の通り。

朝のあいさつが終わった後は11時から45分間、日によってさまざまな設定遊びで楽しんだ。室では、遊びの時間をとても大切にしている。遊びを通して、体の動かし方や指の使い方を覚えたり、友達のことを意識し合いやりとりが育つように気にかけたりした。体を動かす遊びと手指を使った遊びをバランスよく入れ遊びの予定を組んだ。遊びのリーダーも毎回違う職員が担当した。

＜表5 月ごとのあそびの回数＞

月 遊び	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
体育	2	5	5	5	2	7	4	4	4	3	4	2	47
音楽リズム	3	3	3	1	2	4	3	3	3	4	2	2	33
散歩・外出	7	3	1		4		5	2	2	1	1	5	31
豆	1	2	2	2	3	3	4	2	2	2	2	3	28
紙・絵	1	3	3	2		2	2	1		2	1	2	19
粘土	2	1	1	2	3	2	2	1	1	1	3		19
積木・パズル	3	2	4	3	3	1	1	4	4	2	3	3	33
ボール	2	1	3	3	2	1	3	1		1	1	1	19
ビー玉							1		1				2
コーナー	4	3	1	5	2	3	1	5	5	3	1	4	37
クッキング									1			1	2
雪											2		2
水			1	1	4								6
行事 (子どもだけのも含む)		1	1	2	0	0	0	1	1			1	7
文化講座											1		1
身体測定										1	1		2
避難訓練										1			1
研修会					1					1			2
準備日										1		1	2
合計	25	24	25	26	26	23	26	24	24	23	22	25	293

③午後の時間

食事を終えた子から片づけをして、キリンの部屋（遊ぶ部屋）へ移動する。午後の時間は、自分のやりたいことをして遊んだ。

小さい子(1, 2歳)は、13:00～13:30あたりをめどに、昼寝をさせるようにした。保育園と併用している子も、いつも昼寝をしている子については、寝かすようにした。

④帰りのあいさつ

13時45分頃に、片づけを始めるようにした。並行して、トイレへ誘ったりオムツ交換をすませたりし、14時からもうひと遊びし、みんなで楽しいひとときを過ごした。

最後に「おかえりの歌」を輪になって歌い、バスに乗って、それぞれの家に帰った。

(4) 生活習慣獲得の援助について

①食事

設定遊びの時間が終わると、トイレへ行き、手を洗ってから、昼ご飯の時間になる。朝、教室に着いて靴を片付ける時に、お弁当を靴から出して、温蔵庫で温めている（1年中）。

大体12時あたりから食べ始めるが、おなかをすかせて早く食べたい子が多かった。小さい子は少し早めに食べたりした。

スプーンにすくって置くと持って食べる子が、次第に、「チクンして」と声をかけるとフォークで刺して食べるようになったり、嫌いなものも小さくすると食べたりするようになった。食べさせてもらっていた子が、スプーンですくって食べるようになった子もいた。

②排泄・着脱

10時頃ひまわり教室に着いてカバンのお片付けを済ませると、トイレタイムを取った。トイレに誘うことは子どもによって違うが、着いてすぐ・食前・食後・帰る前とだいたい2～4回トイレに誘った。トイレでおしっこをする子、練習中の子、おむつ替えをする子と様々だった。ズボンやパンツの着脱もできそうな子は自分でやるように促した。自分でやろうとする構えがついてきて、やるようになった子もいた。

(5) 配慮の必要な子に対して

配慮の必要な子に対しては、職員全員で確認をし、1対1で対応したり、別室で過ごしたりするなど、その子にとって必要な対応をした。子ども特有な事項（特に医療的ケア）に関して、家族の人たちに対応の仕方を習ったり、話を聴いたりしながら（時には主治医の先生とも相談しながら）対応した。子ども一人ひとりの必要な手立てを講じていき、見直し作業も、毎週のミーティングで確認した。

(6) 個別支援計画

2か月に1回、まとめ（個別支援計画）を行なった。前回のねらいを念頭に、2か月間の子どもの様子を「朝のあいさつの様子」「食事」「排泄・着脱」「午後」「全体（体の動き・手指の動き・人とのつながり・理解言語・興味関心意欲・情動・全体健康）」に分けてまとめた。職員で確認作業を行い、次のねらいを立てて明記し、それを基に、家族の人たちと話をし、確認し合った。

(7) 交流保育

2歳の男の子とひまわり教室の近くにある若草幼稚園へ週に一回交流保育に行った。

お昼ごはんの後のみんながお昼寝する時間に、幼稚園を出発して、ひまわり教室に戻った。

(8) 子どもの状態と課題の把握

日々の子どもの活動の様子を個人記録として残し、その記録を元に、一人ひとりについて2か月に1回、その期間の子どもの様子をまとめた。職員全体でそれぞれの子の最近の様子や課題について確認し、共通理解して子どもと関わるができるよう努めた。

(9) 行事

①親子で参加する行事

川遊びは前日からの雨のため、川には入れず、昆虫館見学と清流での食事とゲームとなったが、楽しいひと時となった。シャボン玉の出し物の時ははかうじて外で行なうことができた。にぎやか保育は予定通り2回行った。普段の子どもたちが遊ぶ様子や食事の様子を、一緒に過ごしながらいてもらうことができた。3月の就園就学を祝う会は、昨年同様、1年間の子どもの様子の写真をスライドにして上映した。職員の出し物も行い、にぎやかな会となつて良かった。行事はどの会も良い雰囲気で行うことができ、よかったと思っている。

行事の実施日や参加人数等は、表6の通り。

<表6 行事の内容>

5/9（木）	春の遠足	参加14家族24名	12/14（土）	にぎやか保育	参加8家族37名
6/15（土）	にぎやか保育	参加6名家族27名	3/23（日）	就園を祝う会	参加11家族48名
7/20（土）	川遊び	参加10家族45名			

②誕生会

誕生会は誕生日の子がいる月に行った。本人のお母さんの参加で行った。

(10) 外部との連携支援

①保育所・こども園・幼稚園との連携

教室に通っていた子が、保育所・こども園・幼稚園に就園する際（就園した後も含め）学校に就学した際に

は、教室での様子をまとめた文書（支援計画など）を持って、就園先の園就学先の学校と連絡を取った。支援会議にも参加し、また、学校側からの資料提供要請にも応えた。

園や学校につながった子の中には、保育所等訪問支援事業につながり、定期的に園や学校と関わる子もいた。

②関係機関との連携

医療的ケアの必要な子が出てきたので、家族からの聞き取りに加え、主治医からの指示書を頂き、医療的ケアを行なった。訪問看護の看護師さんたちと話をすることもあった。

相談支援センターの相談員と、子どもたちのことで話し合うことはよくあった。

2. II部の活動

(1) 受け入れ体制

月曜日から土曜日まで放課後支援・休日支援を行った。木曜日はミーティングの時間とした。学校や幼稚園が代休の時や春休み・夏休み・冬休み等の長期休暇の時も、I部の時間に受け入れた。II部（土曜日の受け入れも含む）を利用した子どもたちの日数と人数は表9の通り。

(2) 通室した子どもたち

II部を利用した子どもの所属などは表7、8の通りである。

<表7 子どもの所属>

幼	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高3	合計
1名	0名	3名	3名	5名	5名	3名	3名	0名	1名	1名	25名

<表8 居住地>

金沢市	白山市	野々市市	津幡町	合計
17名	3名	3名	2名	25名

<表9 II部の月ごとの通室日数と利用人数>

	開所日	金沢市		白山市		野々市市		津幡町		合 計	
	日	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回
4月放	25	14	50	2	2	2	7	2	2	20	61
児		1	6							1	6
欠席		1	1							1	1
5月放	24	14	51	2	2	3	10	2	2	21	65
児		1	1							1	1
欠席		3	5							3	5
6月放	25	12	48	2	2	2	7	0	0	16	57
児		1	2							1	2
欠席		3	3			1	1	1	1	5	5
7月放	26	14	52	2	3	2	6	1	1	19	62
児		1	2							1	2
欠席		1	1							1	1
8月放	26	12	42	2	7	3	5	2	9	19	63
児		1	2							1	2
欠席		2	2			2	2			4	4
9月放	23	16	50	2	2	2	8	2	1	22	61
児		1	欠1								1
欠席		2	4					1	1	4	5
10月放	26	16	50	2	2	2	6	1	1	21	59
児		1	2							1	2
欠席		5	5			1	2			6人	7
11月放	24	12	46	1	1	2	8	1	1	16	56
児											0
欠席		2	4			1	3			3人	7

12月放 児 欠席	24	13 1 7	42 1 11	2 	3 	2 1	5 1	2 1	2 1	19 1 9	52 1 13
1月放 児 欠席	23	10 2	33 5	1 	1 	2 	5 	1 	1 	14 2	40 0 5
2月放 児 欠席	22	13 1 3	39 1 4	2 	3 	2 	5 	1 	1 	18 1 3	48 1 4
3月放 児 欠席	25	12 1 2	38 1 2	2 	2 	2 1	5 1	2 	2 	18 1 3	47 1 3
合計放 合計児 欠席計	293 	158 9 32	541 18 42	22 0	30 0	26 8	77 11	17 2	23 2	223 9 42	671 18 55

(3) 活動の内容

<放課後支援>

排泄や着替えをし、おやつや宿題がある子は済ませてから活動を行った。公共の場に出かけていろんな人と関われるようにした。

<土曜日>

I部の子どもたちと一緒に活動を行った。

<長期休暇>

春・夏・冬の長期休暇は、I部の活動と一緒に参加した。中学生や高校生は、小さい子とは別の活動を行った。公共の場に出かけていろんな人と関われるようにした。

<施設内相談>

II部のお母さんとは希望のある場合に行なった。

<サービス担当者会議>

サービス担当者会議が行われる場合は参加して情報や支援内容などを共有した。

<家庭訪問>

保育所等訪問支援を利用しているII部の子に、家庭訪問を行なった。

3. 家族の人たちと

(1) 個人相談

I部のお母さんとは、担当の職員を決めて個人面接相談を行った。個人相談の時間は1時間程度で、子育ての中での悩みや進路のこと等で相談した。お母さん、時にはお父さんには、当番として1日教室に来てもらい、保育に入ったり、片付けを手伝ってもらったりした。そんな時は、相談は午後の時間に行なった。相談のみの場合もあった。

相談の回数は、表10の通り

<表10 施設内相談の回数>

4月	14回	5月	11回	6月	13回	7月	12回	8月	12回	9月	12回
10月	10回	11月	10回	12月	13回	1月	13回	2月	9回	3月	12回

(2) 学習会

今年度は隔月のいずれか1回の土曜日に行った。土曜日ということもあって、お父さんの参加もあった。にぎやか保育の際にも、学習会を行なった。

主な内容は表11の通り。

<表11 学習会の日と内容>

月 日	内 容	月 日	内 容
4月20日(土) 参加3家族 5名	2024年度の活動予定	12月14日(土) 参加8家族11名	子育てについて

6月15日(土) 参加6名家族27名	にぎやか保育感想を出し合う	1月18日(土) 参加6家族8名	乳幼児救命救急講習 日本赤十字社より講師を招いて
8月3日(土) 参加15家族15名	尾上浩二さんを囲んで	3月1日(土) 参加8家族12名	1年を振り返って思うこと
10月19日(土) 参加6家族10名	先輩の話を聴く 岩畠さん 石崎さん		

(3) 家庭訪問

家庭訪問は、できた子もいたが、今年度もあまり行くことができなかった。

(4) 母親の会、父親の会

<母親の会>

茶話会等は行なっていた。学校見学は、公開日に行っていた。

文集作成のために、係のお母さん2人を中心に、来られるお母さんが交代で教室にきて作業をし、『みちのり51号』を作成した。

<父親の会>

今年度は、Ⅰ部、Ⅱ部のお父さんに集ってもらい職員も交じって懇親会を行い、今後のことを話し合うことができた。お父さんの会としても、動いていくことを確認した。

4. 保育所等訪問支援事業

(1) 受け入れ体制・活動内容

こども園・幼稚園・小学校へ、訪問して子どもたちと一緒に遊んだり、授業を見学したりした後、先生たちから話を聴いた。家族・訪問先には報告書を提出し、確認してもらった。時には、家庭訪問をして家族と話をした。

(2) 利用した子どもの訪問先

就学前の子の利用は、こども園2か所、幼稚園2か所子どもは4名利用した。白山市の子は1月利用後、終了した。

小学生の利用は、地域の小学校3か所、子どもは5名だった。

(3) 活動回数 回数は表12の通り。

<表12 保育所等訪問支援利用回数>

	金沢市	白山市		金沢市	白山市
4月	0回	1回	10月	2回	1回
5月	3回	1回	11月	3回	1回
6月	3回	1回	12月	4回	1回
7月	3回	0回	1月	2回	1回
8月	2回	1回	2月	3回	0回
9月	3回	1回	3月	2回	0回
合計 金沢市30回 白山市9回					

5. 居宅訪問型児童発達支援事業

まだ利用者はいなかった。

6. 日中一時支援事業(レスパイトケア)

契約者は6名。利用は数日ずつあった。

7. 医療的ケアを必要とする子の受け入れ体制

(1) 安全委員会・医師や看護師との連携

今年度、医療的ケアの必要な子がⅠ部で4名、Ⅱ部で2名受け入れた。

安全委員会は、看護師の幼児用救急法の学びを、話し合いで確認する形で行なったのと、新しく通うことになった子の医療的ケアのことでの学習を行なった。

(2) 救急法の研修

1月に、幼児用救急救命の講習会を、保護者も交えて行なった。この講習の後で、家で寝ている感に呼吸が止まった子がいて、この講習のことを思い出して人工呼吸することができたということだった。やっ

ていてよかったと心から思う。

8. 緊急時の受け止め

今回はなかった。福祉避難所も含めて、備蓄品を少しずつ増やしている。

9. 研修・講演会

(1) 教室内での学習

教室内での職員の研修として、本を読んだ勉強会を随時行った。講師 徳田
内部の研修は、

- ・4/25(木) 拡大勉強会(働いている職員全員に呼びかける)ミーティング
- ・11/21(木) 拡大勉強会(働いている職員全員に呼びかける)ミーティング
- ・1/18(土) 乳幼児救命救急講習会に参加
- ・3/19(水) 堀正嗣さんを囲んで「子どもアドボカシー」について

(2) 実践の検討

1月11(土)つながりのある事業所の職員等と合同で、実践レポート検討会を行なった。
常勤・非常勤含めて参加した。

(3) さまざまな研修会への参加や見学

外部の研修は

- ・5/31(水) 人権フォーラム石川総会に参加
- ・8/20(火) 県同教研究大会に参加
- ・10/11(金) 石川県教育研究集会に参加
- ・10/22(火) 金沢市障害者虐待防止・権利擁護研修に参加
- ・11/15(金) 金沢「障害」児と共に歩む教職員と親の会に参加
- ・2/21(金) 障害児を普通学校へ・全国連絡会院内集会に参加
- ・2/14(金) 金沢「障害」児と共に歩む教職員と親の会に参加

(4) 講演会

第6回共生の文化講座は、2月25日(土)に、田鹿大輔さんを講師に「みんないっしょに生きようよ」
のテーマで行なった。会場は金沢教育プラザ富樫2階。83名の参加があった。

10. その他

(1) 機関紙「ひまわり教室だより」の発行

341号から346号までを隔月に発行した。

(2) 防災訓練・避難訓練

教室で行った避難訓練は1回だが、その外にも午後の時間に行ったり、近隣の事業所と合同で行う避難訓練にも参加したりした。

(3) アンケート調査の実施・結果公表・外部評価公表・支援プログラムの公表

児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業・保育所等訪問支援事業を利用している保護者(保育所等訪問支援は訪問先も)に、年1回アンケート調査を実施した。職員も自己評価を行った。事業所としての自己評価を行い、金沢市のホームページ・ひまわり教室だよりにて公表した。

支援プログラム(活動計画)についても、金沢市のホームページで公表していた。

(4) 見学、ボランティア実習生の受け入れ

介護等体験実習を15名受け入れた。

見学、ボランティア、通いたいと希望する人は随時受け入れた。

(5) 50周年を祝う会(地場産業会館にて)

11月2日に祝う会を行なった。金沢市障害福祉課課長さんはじめ、50年間見守って下さった方々やOBOGのみなさん89名にお集まりいただき、50周年感謝の集いを行った。